氏名	菊本東陽	部署	理学療法学科	職名	准教授			
研究分野	理学療法評価学、神経障害理学療法学							
学位	学士(保健衛生学)							
学歴	1991年北海道大学医療技術短期大学部理学療法学科卒業、2000年大学評価・学位授与機構							
経歴	2009年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、2018年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授							
所属学会(役職)	日本基礎理学療法学会、日本神経 ン連携科学会	圣理学療法学会、 [§]	専門リハビリテーション研究会 (運営審議委員)、	リハビリテーショ			

[2	022年度実績】										
1.	研究業績										
()	1) 著作										
	著作の名称		単・共	ISBN	発行所、全ページ		数	著者、編者名	発行等年月		
1	協調運動障害,運動失調		単著	n	nedi	nedicina,59(4),P311-:		菊本東陽、徳田安春編	2022.4		
(:	2)論文										
	論文の名称		単・共	単・共 査読 IF対象誌 #誌名、巻(号)、開始		ì-終了ページ	著者、編者名	発表等年月			
1	1 該当なし										
(;	3) 学会発表										
	学会発表の演題			単・共学会名、開催都市			発表者(発表者は○印)	発表等年月			
1	該当なし										
(4	4) その他										
	名称		単・共	単・共 発表場		長場所等		発表者(発表者は○印)	発表等年月		
	1 該当なし										
2.	競争的資金等の研究										
	競争的資金等の名称			研究		名	研究	咒代表者・研究分担者の別	研究期間		
1	該当なし										
3.	教育業績										
()	1)講義										
	講義の名称	科目責任者	コマ数			概要(教育内容・方法等において工夫した点)					
1	理学療法評価学	0	7			1年生を対象に、評価学概論および、実技を取り入れながら重要な理学療法評価項目について講義した。					
	神経障害理学療法学 1			2年生を対象に、パーキンソン病、運動失調症の理学療法に関する講義を							
2				行った。							
2	神経疾患理学療法効果検証学 〇 8		8		4	4年生を対象に、中枢神経疾患に対する科学的根拠に基づく理学療法の実					
3				趕	践に関する情報収集法について講義と演習を行った。						
(;	2) 演習										
	演習の名称	科目責任者	コマ数			概要(教育内容・方法等において工夫した点)					
1	IPW演習		16			3年生を対象に、3グループを担当し、グループディスカッションが円滑					
					_	に進行するようチューターを務めた。					
2	理学療法研究法演習					2年生を対象に、自身の研究テーマ、卒業研究について説明した。					
3	理学療法特別演習		0.5			4年生を対象に、内部障害理学療法領域の国家試験対策について講義した。					
(;					/.	-0					
		科目責任者	学外実習:期間			概要(教育内容・方法等において工夫した点)					
	実習の名称	付日貢仕者	学内実	習:コマ数		.,,,,,	(, , , , , , ,		,		
1	理学療法評価学実習		12		2	2年生を対象に、関節可動域測定について臨床実習を意識した実技指導を					
Ĺ						うった。					
2	神経障害理学療法学実習			2年生を対象に、脳卒中患者の急性期、パーキンソン病、運動失調症の理							
_						学療法の実技指導を行った。					
3	神経診断学実習		17			2年生を対象に、神経診断の概論およびグループ発表にむけた事前学習指 道たとび発表の時の総括を行った					
					導および発表会時の総括を行った。 2年生む対象に、パッキングスの存む時材とした特格庁例も其に評価は用か						
4	4 応用運動療法学実習 8			3年生を対象に、パーキンソン病を題材とした模擬症例を基に評価結果から治療プログラムの立案をグループワーク形式で実施した。							
					2	ノロな ノロン ノム	ツユ余	セノルーノノーン形式で夫他!	√/co		

5	臨床推論実習		8	3年生を対象に、中枢神経疾患	患に対する臨床推論法の	講義と植	莫擬症例を用			
	TRIVITAL (00051)			いた演習を実施した。	T - // -> 1 -= 14= NFA - =T	/ 				
	理学療法セミナー (OSCE1)		2	3年生を対象に、実技試験問題						
	理学療法セミナー (OSCE2)		2	3年生を対象に、実技試験問題			·			
	ヒューマンケア体験実習		14	1年生を対象に、2グループを	担当し、グループ演習を	実施し	た。			
(4	4) 論文指導									
	対象		期間		副指導の別及び指導人数					
	卒業論文		2022.4~2023.1	主指導	1名 副指導	1	名			
([5)その他		T							
	全 称		期間	概要(教育内容	・方法等において工夫し	た点)				
	該当なし									
4.	社会貢献活動									
(:	1)講演会、研修会、公開講座等の記	講師					_			
	講演会、研修会、公開講座等の名称		主催	講演、研修、公開講座等のテーマ			開催年月			
				_						
1	医療講演会・相談会		症・多系統萎縮	医療相談会			2022.6			
			症友の会							
				2022.4「新型コロナウイルス感	染症の現況と心身への影響					
2	 「笑顔はつらつ健康体操教室		武蔵野銀行	2022.8「肩こり、頚部痛」			2022.4-			
۷	「大阪はクラク医尿や沫が主」		11.76次主,70次十)	2022.12 「腰痛」			2023.2			
				2023.2 「膝関節の痛み」						
3	高齢者元気力アップ応援事業所認証	E事業令		心身機能の維持回復から社会参加に至るまでの戦略的自立支						
	和4年度研修		域包括ケア課	援ケアの実践			12			
	令和4年度 第1回介護教室		社会福祉法人三	自分で取り組む「簡単!介護予防」 2022						
4			郷市社会福祉協				2022.11			
			議会							
5	講義		埼玉未来大学	「楽しく体力アップ」			2022.10			
(2	1 2) 国、自治体、学術団体等における	る委員等								
	国、自治体、学術団	体等の名	 S称	委員等の			任期			
1				介護認定審査委員 2021.4			~2023.3			
(;	L 3) ジャーナリズムでの発言					L				
	メディア等の名称						年月			
1	該当なし									
	ixi = 4									
Ì	項目相手方等		内容				期間			
1	該当なし			. , ,						
	学内運営									
J.	項目						期間			
1		昌今				2022.4~2023.3				
	1 全学的委員会及びセンター業務等 保健委員会 2 学科等における委員会等 保健委員、OSCE企画担当、備品管理担			4 備品管理切出			~2023.3			
	学科寺におりる安貞云寺 受賞(研究、教育、社会貢献活動 <i>に</i>	<u> </u>		コ、畑川日生]ニコ		۷۰۷۷.۲	2023.3			
_		こぼりる	, ((0,0))				巫 尚左口			
	受賞名				土惟		受賞年月			
	該当なし									
	特許の取得			ı	1±=1 ~ =		3V.A3 4 5			
	特許名				特許番号		登録年月			
	該当なし									
	特記事項									
1	該当なし									